



いちばら粘菌の会

第47号 令和5年
2023年 3月1日発行

ローズマリー 2/22

花言葉—記憶—



トルコ南部大地震 2/6
一週間後の2/13記事より



故郷 中国へ 2/22
(和歌山県白浜町)

農道の横でフキノトウを見つけました。

温かい日差しが、春の訪れを知らせてくれます。コロナ感染の不安もいづらか治まり、ようやく日常生活に戻つつあります。そんな中、流れる世界のニュースには、人間同士の争い、そこに暮らす人々の悲惨な状景、また大地震発生による被災状況も、かつてない災害となっています。気候変動による環境の変化から、生物の異変も多々聞かれます。億年を美しく生き続ける粘菌に、その術をたずねながら、この地球を大切にしていきたいものです。



2/5午後 粘菌学校・例会 10名



2/5午前 防災訓練参加3名

府中 中日吉神社

(粘菌を多々発見している境内です)

市民活動の
イベントへ参加!!
2月19日(日)



冊子の表紙
(25団体紹介)



各団体の紹介ページ



「グランパ・フェスタ
in いちはら」

ボランティア活動を通して、
生き生きと過ごすきっかけ
を提供する。各団体の紹介、
イベントでした。
☆活動報告(3団体)
☆個々の団体が紹介コーナーを
設置。(写真下 当会)



行事予定

3月5日(日) 午後1時20分 粘菌交流館集合

集合の後、交流館別館へ移動します。

粘菌学校 ☆「粘菌を描く」 加藤修一講師
例会 ☆ 粘菌交流館 別館祝

4月9日(日) 午後1時30分～15時 粘菌交流館

粘菌学校・総会

詳しいことは、後日お知らせします。



エダナシツノホコリ・ツノホコリ・タマツノホコリ・ナミウチツノホコリ
5/8 東国吉 6/13 能満 7/8 能満 9/4 能満

～ 2022年に発見! ツノホコリの仲間 ～

問い合わせ先

080-5460-5775(中村)

090-7230-4847(佐藤)

090-2476-1361(石井)

☆行事等は変更になることも、あります

☆粘菌交流館住所 市原市東国吉 495